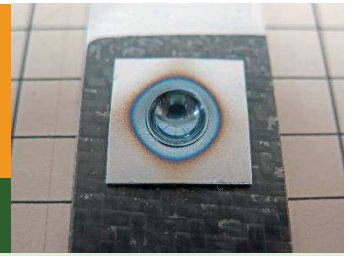


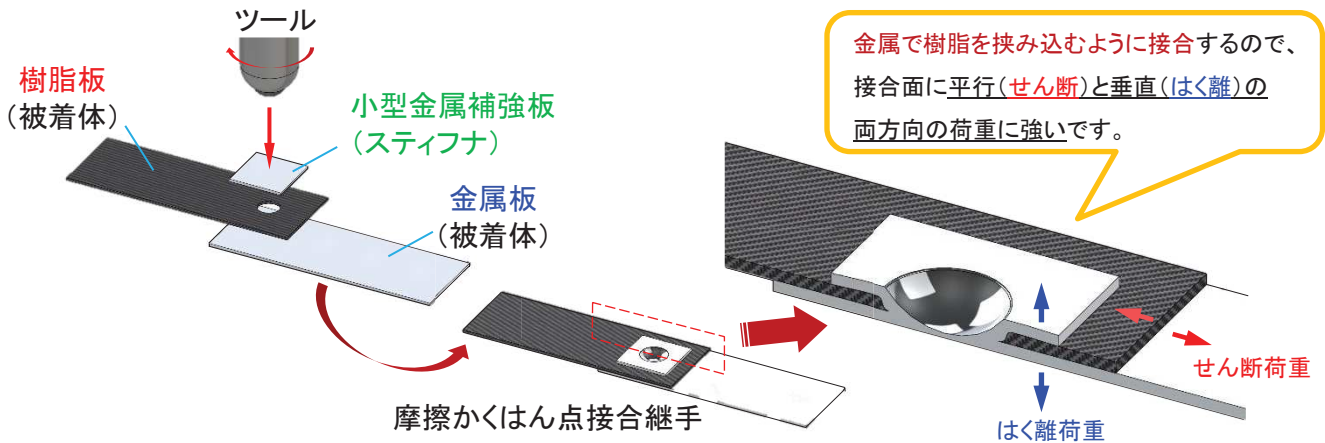
金属と樹脂の異材接合技術

～ “せん断”と“はく離”のどちらにも強い接合が可能です ～



セールスポイント

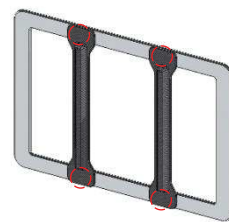
- ◆ 金属板と樹脂板を直接接合するのではなく、小型の金属製補強板(スティフナ)を使用し、金属で樹脂を挟み込むように“摩擦かくはん点接合”することで、より強固な接合が実現できます。



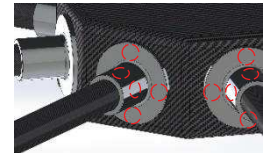
活用場面と発明の特長

具体的な活用場面

- ◆ 機械や建築物等の各種工業製品における金属と樹脂の異材接合部に適用できます。(右図は自動車や航空機・ドローン等での異材継手の例)



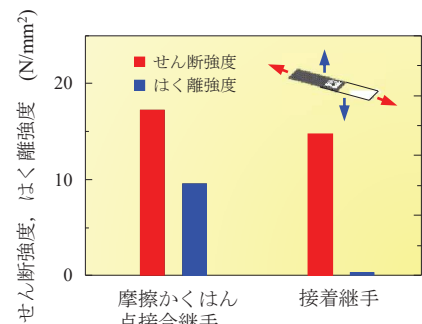
樹脂梁強化金属フレーム



ドローンの円筒フレーム締結継手

発明の特長

- ◆ 平行(せん断)方向の強度だけでなく、高強度接着剤が苦手な垂直(はく離)方向の強度も高いのが特長です。
- ◆ ボルト・ナット結合等、同様にはく離に強い機械的締結と比べて使用する部品点数が少なく、軽量化材料である樹脂の長所を活かすことが可能です。



せん断およびはく離強度(接着継手との比較)

基本情報

発明の名称	異材接合方法		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2018-65523	出願日	平成30年 3月29日
特許番号	特許第6977996号	登録日	令和 3年11月15日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業化実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
共同研究	<input checked="" type="checkbox"/> 要相談 <input type="checkbox"/> 不可	サンプル提供	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
問い合わせ先	東部工業技術センター 技術支援部		TEL 084-931-2402